

再生可能エネルギー導入の推進状況

再生可能エネルギー導入の推進については、「島根県環境総合計画」（令和 7 年 3 月改訂）に基づき取り組んでおり、令和 6 年度末の実績は以下のとおりとなりました。

計画に掲げた令和 12 年度末の目標達成に向けて着実に進んでいます。

1. 目標と実績

（1）発電量及び県内電力消費量に対する割合の目標

（単位：百万 kWh）

項 目	H25 年度末実績 （基準年）	R 5 年度末 実 績	R 6 年度末 実 績	R 12 年度末 目 標
再生可能エネルギー発電量 A ※1	1, 096	1, 599 （ 2, 261 ）	1, 659 （ 2, 352 ）	2, 166 （ 2, 828 ）
県内電力消費量 B ※2	5, 282	4, 830	4, 942	4, 657
県内電力消費量に対する再生可能 エネルギーの発電量割合 A/B ※3	20. 7%	33. 1% （ 46. 8% ）	33. 6% （ 47. 6% ）	46. 5% （ 60. 7% ）

（ ）内は、三隅火力発電所（混焼）を含む数値

※1 国の電力調査統計（実績値）と環境政策課調査による推計値

太陽光発電は、国の公表する F I T 認定発電出力に、再エネ交付金事業における設備導入により増加する出力を加え、設備利用率と時間を乗じて算出（令和 7 年 3 月末現在）

※2 国が公表している「都道府県別電力需要実績（R 6 年 4 月～R 7 年 3 月分）」を使用

※3 実際には県内で発電された再生可能エネルギーが全て県内で消費されている訳ではないことに留意。この割合は、再生可能エネルギー普及状況の目安として示したもの

○ 前年度と比較して年間再生可能エネルギー発電量は 60 百万 kWh の増加であった。一方、県内電力消費量についても 112 百万 kWh の増加となった。

○ その結果、県内電力消費量に対する再生可能エネルギー発電量の割合は、0. 5 ポイント増加となった。

（2）出力の目標

（単位：kW）

種 別	H25 年度末 実績（基準年）	R 5 年度末 実 績	R 6 年度末 実 績	R 12 年度末 目 標
太陽光発電（住宅用・10kW 未満）	13, 986	89, 130	95, 171	131, 970 程度
太陽光発電（メガソーラー等・10kW 以上）	37, 280	326, 780	327, 340	465, 990 程度
風力発電	128, 250	178, 056	180, 046	278, 940 程度
水力発電	168, 475	170, 513	170, 513	170, 860 程度
木質バイオマス発電（専焼）	0	19, 730	19, 880	21, 840 程度
バイオマス発電（廃棄物等）	6, 288	7, 680	7, 680	7, 680 程度

○太陽光発電

前年度比の出力は、住宅用 10kW 未満が 6,041kW の増加、メガソーラー等 10kW 以上が 560kW の増加であった。

○風力発電

大峯山発電所（二川ホールディングス）のリニューアルにより、790kW 増加した。

○木質バイオマス発電

下西発電所（隠岐グリーンパワー）の新規稼働により、150kW 増加した。

2. 項目別の目標と実績

指 標	R 5 年度末 実績(累計)	R 6 年度末 実績(累計)	R 12 年度末 目標(累計)
事業化の可能性を検証する事業を活用した再生可能エネルギー発電の稼働件数	4 ヶ所	5 ヶ所	7 ヶ所
地域活性化支援事業により導入された再生可能エネルギー発電設備の出力	8,861kW	8,874kW	9,998kW
設備等導入支援事業による住宅・事業所用の給湯への太陽熱ソーラーシステム等の導入数	167 台	171 台	237 台
設備等導入支援事業による住宅・事業所用のペレットストーブや薪ストーブ等の導入数	434 台	502 台	805 台
エネファームの設置数	804 台	850 台	1,546 台
再生可能エネルギーに関するセミナーの参加人数	422 人	484 人	1,056 人
「再エネ教室」を開催した学校の学級数	214 学級	239 学級	389 学級
再生可能エネルギー施設の見学ツアー参加人数	1,831 人	2,025 人	3,800 人

○事業化の可能性を検証する事業（木質バイオマス発電）

令和元、3 年度に支援した下西発電所（隠岐の島町、150kW）が新規で稼働した。

○地域活性化支援事業（太陽光発電）

社会福祉法人における太陽光発電設備（13kW）の導入を支援した。